



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年5月9日

上場会社名 株式会社アルプス技研 上場取引所 東
 コード番号 4641 URL <http://www.alpsgiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 牛嶋 素一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 石井 忠雄 TEL 045 (640) 3700
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	4,350	1.0	316	68.6	329	26.4	186	17.0
23年12月期第1四半期	4,306	10.1	187	-	260	△1.1	159	9.7

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 244百万円 (62.3%) 23年12月期第1四半期 150百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	16.95	-
23年12月期第1四半期	14.32	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	11,582	8,164	70.4
23年12月期	11,220	8,388	74.7

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 8,155百万円 23年12月期 8,379百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	-	0.00	-	31.00	31.00
24年12月期	-	-	-	-	-
24年12月期(予想)	-	0.00	-	23.00	23.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,500	2.0	440	0.3	480	△8.6	250	△56.5	22.50
通期	17,300	2.3	930	21.0	1,000	12.2	490	△29.1	44.10

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期 1 Q	11,248,489株	23年12月期	11,248,489株
② 期末自己株式数	24年12月期 1 Q	337,889株	23年12月期	137,889株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期 1 Q	10,978,732株	23年12月期 1 Q	11,110,687株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続中であり
ます。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件等については、[添付書類] 2 頁「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。業
績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含ん
でおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記予想と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

平成24年12月期の個別業績予想 (平成24年1月1日~平成24年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,400	2.0	440	△14.1	230	△56.9	20.70
通期	15,000	0.8	940	9.0	450	△28.6	40.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
3. (参考)	8
(1) 平成24年12月期第1四半期の(要約)個別四半期損益計算書	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年1月1日～平成24年3月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州の債務危機や、原油価格の高騰等、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要顧客である自動車関連企業におきましては、新興国及びエコカー需要を背景に、生産台数が回復し、好調に推移しております。また、電機、精密機械メーカーなど大手製造業各社においては、円高の進行にやや歯止めがかかり、さらにタイの洪水の影響が一巡したことで、生産量や設備投資に回復の兆しが見えております。一方、一部家電メーカーでは、不採算事業の見直しが急がれております。

このような環境の下、当社グループでは、契約単価の改善を柱とした営業施策を実施するとともに、高度技術領域に対応した教育訓練を実施してまいりました。また、採用部門を強化することで、優秀な技術者の確保に注力いたしました。さらに、平成24年2月には、京都営業所を開設し、京都・滋賀地区の優良顧客との取引拡大に向けた取り組みを強化いたしました。

以上により、売上高は、43億50百万円（前年同期比1.0%増）となりました。また、稼働工数の増加ならびに契約単価の改善により、営業利益は3億16百万円（同68.6%増）、経常利益は3億29百万円（同26.4%増）となり、前年同期に比して増益となりました。その結果、四半期純利益は、1億86百万円（同17.0%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① アウトソーシングサービス事業

当社の主要事業であるアウトソーシングサービス事業におきましては、契約単価の改善を柱とした営業施策及び採用の強化に注力いたしました。その結果、中核である常用雇用型技術者派遣の稼働率は平均95.8%の高水準で推移し、期中平均の契約単価も前年同期比で7.5%増となりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間における売上高は41億74百万円（同4.7%増）、営業利益は3億24百万円（同83.4%増）となりました。

② 介護事業

介護事業におきましては、入居者ならびにご家族の方々には選ばれる付加価値の高いサービスの提供に努めるとともに、営業強化に取り組んでまいりましたが、入居者数は一時的に前年同期比で下振れとなりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間における売上高は81百万円（同11.9%減）、営業損失は3百万円となりました。

③ グローバル事業

グローバル事業におきましては、液晶パネル等の生産設備の据付調整業務の設備投資が一巡したため、大型工事案件が減少いたしました。このような環境の下、工程事業で培ったノウハウを生かし、環境エネルギー分野やメンテナンス事業の拡大に注力し、新規顧客の開拓及び技術力の向上に努めました。

以上により、当第1四半期連結累計期間における売上高は95百万円（同58.4%減）、営業損失は5百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は115億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億61百万円増加いたしました。これは、主に受取手形及び売掛金の増加によるものであります。負債合計は34億17百万円となり前連結会計年度末に比べ5億84百万円増加いたしました。これは、主に賞与引当金及び未払法人税等の増加によるものであります。この結果、純資産の部は81億64百万円となり前連結会計年度末に比べ2億23百万円減少いたしました。

これらの結果、自己資本比率は70.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月10日公表の連結・個別業績予想に変更はございません。

なお、配当予想についても、変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,916,533	4,053,858
受取手形及び売掛金	2,406,303	2,624,206
仕掛品	235,333	240,893
原材料及び貯蔵品	1,594	1,594
繰延税金資産	215,471	413,353
その他	456,678	252,011
貸倒引当金	△63,184	△63,702
流動資産合計	7,168,731	7,522,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,277,960	2,291,091
減価償却累計額	△1,102,100	△1,126,818
建物及び構築物(純額)	1,175,859	1,164,272
土地	1,518,321	1,531,224
その他	412,184	415,456
減価償却累計額	△337,691	△344,793
その他(純額)	74,493	70,662
有形固定資産合計	2,768,674	2,766,159
無形固定資産		
投資その他の資産	100,266	95,337
投資有価証券	327,793	374,040
繰延税金資産	172,429	164,068
その他	893,326	859,103
減価償却累計額	△210,074	△198,021
その他(純額)	683,251	661,082
貸倒引当金	△200	△166
投資その他の資産合計	1,183,274	1,199,025
固定資産合計	4,052,215	4,060,521
資産合計	11,220,947	11,582,738

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,969	48,001
短期借入金	650,000	650,000
未払法人税等	—	142,140
未払金	579,775	564,046
賞与引当金	409,349	783,885
役員賞与引当金	2,262	3,750
その他	770,551	868,721
流動負債合計	2,471,909	3,060,544
固定負債		
退職給付引当金	304,099	302,971
役員退職慰労引当金	4,878	4,236
その他	51,991	50,068
固定負債合計	360,969	357,276
負債合計	2,832,878	3,417,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	2,785,329	2,785,329
利益剰余金	3,377,524	3,219,136
自己株式	△67,295	△190,495
株主資本合計	8,442,721	8,161,133
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,464	39,077
為替換算調整勘定	△64,990	△45,096
その他の包括利益累計額合計	△63,526	△6,019
少数株主持分	8,872	9,803
純資産合計	8,388,068	8,164,917
負債純資産合計	11,220,947	11,582,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	4,306,702	4,350,840
売上原価	3,323,096	3,179,307
売上総利益	983,606	1,171,533
販売費及び一般管理費	795,861	854,982
営業利益	187,744	316,550
営業外収益		
受取利息	702	671
受取配当金	100	100
助成金収入	59,211	3,873
受取賃貸料	9,273	12,474
その他	27,137	7,075
営業外収益合計	96,425	24,195
営業外費用		
支払利息	969	954
支払手数料	9,551	—
為替差損	142	2,547
その他	12,571	7,492
営業外費用合計	23,235	10,993
経常利益	260,934	329,751
特別利益		
寄付金収入	—	2,000
退職給付引当金戻入額	11,315	—
特別利益合計	11,315	2,000
特別損失		
固定資産除却損	75	803
投資有価証券評価損	2,877	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	590	—
特別損失合計	3,543	803
税金等調整前四半期純利益	268,706	330,947
法人税、住民税及び事業税	246,633	342,198
法人税等調整額	△137,720	△197,477
法人税等合計	108,913	144,721
少数株主損益調整前四半期純利益	159,792	186,226
少数株主利益	717	186
四半期純利益	159,075	186,039

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	159,792	186,226
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,269	37,612
為替換算調整勘定	4,075	20,639
その他の包括利益合計	△9,194	58,251
四半期包括利益	150,598	244,477
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	149,788	243,546
少数株主に係る四半期包括利益	809	930

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	アウトソーシング サービス事業	介護事業	グローバル 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	3,985,391	92,456	228,854	4,306,702
セグメント間の内部売上高 又は振替高	194	2,058	—	2,252
計	3,985,586	94,514	228,854	4,308,955
セグメント利益	177,143	4,913	6,027	188,085

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	188,085
セグメント間取引消去	△341
四半期連結損益計算書の営業利益	187,744

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	アウトソーシング サービス事業	介護事業	グローバル 事業	
売上高				
外部顧客への売上高	4,174,145	81,495	95,199	4,350,840
セグメント間の内部売上高 又は振替高	219	—	2,597	2,817
計	4,174,365	81,495	97,797	4,353,657
セグメント利益	324,848	△3,145	△5,701	316,001

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	316,001
セグメント間取引消去	549
四半期連結損益計算書の営業利益	316,550

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

3. (参考)

- (1) 平成24年12月期第1四半期の(要約)個別四半期損益計算書

科 目	前第1四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	3,624,173	3,919,316
II 売上原価	2,727,242	2,816,933
売上総利益	896,930	1,102,382
III 販売費及び一般管理費	713,567	779,591
営業利益	183,362	322,791
IV 営業外収益	80,896	23,171
V 営業外費用	23,904	8,466
経常利益	240,354	337,496
VI 特別利益	—	2,000
VII 特別損失	3,488	475
税引前四半期純利益	236,866	339,020
法人税、住民税及び事業税	239,554	341,707
法人税等調整額	△135,134	△194,114
四半期純利益	132,445	191,428

- (注) 1. 四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。
2. 四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。